

令和2年2月1日 松保保育園 人権保育推進部 保育参観研修会  
保護者アンケート

先日は、保護者研修会ありがとうございました。研修後のアンケートを  
まとめさせていただきました。

子供とのかかわり方の参考にしたい。

障害に周囲の大人が丁寧にかかわれるか、イヤイヤ期は自己主張を認めていく、かわいい時  
期というのは、自分にはない考えだった。

先生の話し方が、感情がこもっていて聞きやすかった。

ちまたの情報に惑わされずに、子供の発達を楽しみながら子育てをしていきたい。

成長を心配していたが、気楽に楽しもうと思った。

気になる事、出来ない事だけでなく、成長している事を感じて、褒めるようにしたい。

良いことを伸ばして、親子ともに成長したい。

発達障害だけでなく普段の子育てに大切な話を聞いた

子供の悪いところを探さず、子供の興味や気持ちを一緒に楽しみたいと思った。

興味のある事、こだわっている事に、もっと共感したい。

障害探しをするのではなく、子供の姿を認めてあげることが大切だと学べた。

子供の個性ととらえて、一緒に楽しむことが大切と思った。

先生の話のテンポに引き込まれた。

出来る事を伸ばしてあげられるように、楽しく育児をしたい。

怒っても注意力は伸びない、褒めることによって伸びるという事が参考になった。

出来ないから心配する、叱るのではなく、認めて分かりやすい情報や手助けをすることが大  
切と思った。

障害児の子育てに限らず、子育て全般に役立つ話だった。

子供はイヤイヤ期を過ぎたが、とても参考になった。

発達障害の子供に対しての原則ではなく、すべての子供に対する子育ての原則というこ  
とが理解できた。

気にしすぎてはいけない、良いところ探しをして、楽しかったり、うれしかったりする時間  
を多く持ちたいと思った。

自閉症スペクトラム障害について、よく理解できた。

イヤイヤ期は、最高の愛情というのが心に響いた。型はめをしてあげる、というのが意外。

言葉だけしか知らなかった事を深く知れてよかった。

出来る事をほめることから、真似したいと思った。いやだと反発した時、これとこれならど  
ちらがいい？と選択肢をつくってあげたいと思った。非常に勉強になった。障害探しはやめ

ようと思った。

決めつけや大人の視点であることが分かった。子育ての気持ちが楽になった。子供に向かい合うことが大切。

たくさん褒めて、たくさん遊んで、楽しく育ててみたい。

障害探しをするのではない、という言葉が心に残った。考え方が変わった。

大変学びの多い講演だった。来年も拝聴したい。

ぼんやりしていた知識が整理できた。

研究が進んで、分かることが増えていると感じた。

また参加したいと思った

この研修会を、父親と一緒に聞いてもらうことが出来れば、と思った。まだまだ日本では子育ては母親任せだと思った。